

科目名	TOEICセミナーLR (TOEIC セミナー) TOEIC Seminar LR(TOEIC Seminar)						
科目担当者	徳地 慎二 TOKUCHI Shinji						
単位数	2	配当年次	1年	授業形態	講義	開講学期	後期
履修学部・学科 [区分]	経営学部・経営学科 [専門教育科目 進路支援科目] 法学部・法律学科 [専門教育科目 進路支援科目]				ディプロマポリシーとの関連	(3)(5)	
授業の概要	本講義ではTOEICのテキストを使用し実社会で必要な英語運用能力の修得を目指します。1年生で私の講義を受けた学生は理解できるでしょうが1年次におこなったTOEICに関する授業内容をよりTOEICに特化し、多量の問題演習を通して個人の目標にあったスコア設定を行います。第一回目に受講予定者と面談し各自の目標スコアを設定する予定です。本講義を受講する学生は、履修期間中に最低、1回の受験(有料で4,300円程度)を受験することが望ましい。なお、本気でTOEIC力を向上させたい学生は、できたら、前期中に義務ではないが、1回のTOEIC受験を済ませておくことを推奨します。						
授業の到達目標	① TOEIC のリスニング力を培う。 ② TOEIC のリーディング力を培う。 ③ TOEIC のリスニング力、リーディング力を身に付け、TOEIC でより高得点を狙う						
授業計画・内容	1	Unit1 TOEIC training 1 品詞 (1)					
	2	Unit1 TOEIC training 2 品詞 (2)					
	3	Unit3 TOEIC training 3 動詞の形 (時制)					
	4	Unit3 TOEIC training 4 動詞の形 (能動態、受動態)					
	5	Unit4 TOEIC training 5 動詞の形 (分詞)					
	6	Unit5 TOEIC training 6 動詞の形 (動名詞)					
	7	Unit6 TOEIC training 7 動詞の形 (不定詞)					
	8	Unit7 TOEIC training 8 過去形					
	9	Unit9 TOEIC training 9 現在完了					
	10	Unit10 TOEIC training 10 前置詞、接続詞					
	11	Unit11 TOEIC training 11 代名詞					
	12	Unit12 TOEIC training 12 関係代名詞					
	13	Unit13 TOEIC training 13 比較					
	14	Unit14 TOEIC training 14 可算・不可算名詞					
	15	まとめ					
授業外学修 (事前学修)	① 事前に指定した予習を行い、授業に参加してもらいます。 ② 指定された予習個所は Moodle に課題を提出して授業に臨んでもらいます。						
授業外学修 (事後学修)	① 学習した内容を復習し、質問がある場合は moodle 上に書き込む。 ② 次週の予習個所を行う。 ③ 1か月に1回、実施予定の小テスト(語彙)の準備を行う。						
成績評価方法・ 評価比率・到達 目標との対応	成績評価方法				評価比率	到達目標との対応	
	①	出席			① 10%	① ②	
	②	Moodle 上への課題提出 (成績の優劣は問わない)			② 20%	① ②	
	③	TOEIC LR の結果			③ 20%	① ②	
	④	小テスト			④ 10%	① ②	
⑤	前期筆記試験			⑤ 40%	① ②		
成績評価基準	秀: (評点 90 点以上) 到達目標を極めて高い水準で達成している場合 優: (評点 80 点~89 点) 到達目標を高い水準で達成している場合 良: (評点 70 点~79 点) 到達目標を一定の水準で達成している場合 可: (評点 60 点~69 点) 到達目標を最低限の水準で達成している場合 不可: (評点 60 点未満) 到達目標に達していない場合						
教科書	北尾、西田、林 他著『一歩上を目指す TOEIC Listening and Reading Test : Level 3』朝日出版社						
参考文献	英文法解説書 (中学・高校で使用していたもので可) やオリジナルプリントを配布する						
その他	・授業には必ず英和辞典を持参すること (電子辞書可)。 ・その他、授業の詳細については、各授業担当者の指示に従うこと。						